



★令和7年7月～令和7年9月開催分★

労務管理・安全衛生担当者向け

衛生管理者等研修会ご案内

／＼参加は無料です！！／／

岐阜産業保健総合支援センターでは、産業保健に関する専門的・実践的能力の向上に資する研修をご用意しています。
みなさまに役立つ情報を提供し、事業場の産業保健活動を応援します。

★ 研修会の参加をご希望の方はホームページ【研修・セミナー】からお申し込みください



独立行政法人 労働者健康安全機構 岐阜産業保健総合支援センター

TEL 058-263-2311 URL <https://www.gifus.johas.go.jp>



センターURL



メルマガ申し込み

メールマガジン会員募集中

新たに開催する研修会のご案内、産業保健に関するトピックスや行政機関の情報等、産業保健に関する各種最新情報をご提供しております。

 7/10(木) じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	13:30 ～ 15:00	① 歯科疾患は感染症 従業員の健康管理を進めるうえで歯科疾患についての認識は非常に重要です。歯周病菌は心臓や脳の血管を詰まらせ、狭心症・心筋梗塞、動脈硬化につながります。また、肺炎、肥満やがんの原因でもあり、インスリンを作りにくくする作用は血糖値を上昇させ糖尿病に影響します。う蝕も全身に関係し、虫歯から心臓疾患、敗血症、皮膚疾患、腎臓炎など全身の病気が起こります。 ウイルス感染防止にも口腔ケアは非常に重要です。 従業員の健康にお口の健康確保がいかに大切かを解説します。	本荘歯科医院 院長 萩谷 勲信
	15:00 ～ 16:30	② 職場巡視を考える～現役産業医が語る職場巡視のリアル～ 産業医の役割の中の総括管理の一つに事業場の状況把握として職場巡視があります。作業環境改善のための環境測定や対策、化学物質管理など労働者を守るためには職場巡視から得られる情報は大変有益なものになります。本講義では企業の嘱託産業医を 長年経験している講師が、職場巡視の際に 気をつけるべきことやどう活用するかを本音で解説します。	日江井外科 院長 COH労働衛生コンサルタント 日江井 賢
7/16(水) Web研修会 (40名)	13:30 ～ 15:00	① 法改正に基づく職場の熱中症対策「最終チェック」と実践ポイント 2025年6月施行の法改正により、職場の熱中症対策が義務化されました。本セミナーでは、改正内容のポイントと、現場で実践すべき対策をわかりやすく解説します。1)そもそも熱中症とは？ 2)職場での熱中症対策実例を紹介 3)法改正のポイントを解説！ ★受講を希望される場合は、必ず【Web研修会参加案内、注意事項等】をご覧ください、ご了承の上、お申し込み下さい。	一般社団法人大垣労働基準協会 専務理事 吉田 武己
7/30(水) じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	13:30 ～ 15:00	① 職場の世代間葛藤とメンタルヘルス 職場では10代から60～70代の社員が一緒に働いていますが、それぞれの世代はある程度特有の労働観があり、それは育ってきた社会や環境が少なからず影響しているものです。この世代特有の考え方を理解して、相手の気持ちを想像しながらコミュニケーションをとることが職場のメンタルヘルス問題を軽減することにつながります。世代間対立にお悩みの職場の方はぜひお申し込みください。	元山梨県立大学看護学部教授 心と体のリラクゼーション主宰 百々 雅子
	15:00 ～ 16:30	② 安全衛生担当者の現場巡視のポイント 労働者が安全に働ける職場であるためには、労働安全衛生法を正しく理解して職場のメンバーに教育するとともに法令順守の意識を高めていかなければなりません。現場巡視はそれを実践する絶好の機会でもあります。本研修では日々のチェック体制や非正常作業など現場巡視で着目するポイントについて解説します。	岐阜県労働基準協会 連合会 講師 青木 信夫
8/5(火) じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	13:30 ～ 15:00	① 精神科診断と適応障害について 置かれている環境に適応できず、ストレスによる心身の不調で生活に支障が出てしまう適応障害。周囲からは「甘えているだけ」とか「本人の性格の問題」とされてしまう場合も多く、企業の組織全体として理解が進んでいるとは言えない状況です。一方では、職場として主治医の診断をどう捉えてよいのかわからないことも多いと思われます。 この講座では、適応障害の実際を理解し、職場において共に働く上でのポイントなどを解説します。	犬山病院副院長 名古屋経済大学人間生活科学部 特任教授 黒川 淳一
	15:00 ～ 16:30	② メンタル不調者の理解と支援 メンタル不調者が出た場合、職場では不調者本人へのケアだけでなく、業務を滞らせないための対応にも多くのエネルギーを費やさなくてはなりません。従って少しでも早く対応措置を講ずるべきですが、どうすればよいのかよくわからないといったお困りの声を聴くことが増えてきました。そこでメンタル不調者に対してどのように理解し対応すれば良いか、具体例を基に検討します。	寺田臨床心理学研究所 所長 公認心理師 寺田 道夫

8/21(木)	13：30 ～ 15：00	① メンタル不調者の相談にのるときの傾聴ポイント メンタル不調者は脆く傷つきやすい状態で相談に訪れます。そのときに相談に乗る側が安心して話せる環境を提供することが重要です。メンタル不調者が自分の本音、秘密を打ち明けられるような傾聴の心構え、テクニック等のポイントをデモンストレーションを交えてお伝えします。	カウンセリングルームあずま や 代表 シニア産業カウンセラー 中島 知賀
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15：00 ～ 16：30	② 騒音障害防止ガイドラインとその具体的対策 大きい音にさらされ続けると内耳の有毛細胞が障害され、難聴になることがあります。しかし、ダメージを受けた細胞を元に戻す有効な治療方法はまだないため、騒音性難聴は予防が何より大切です。 作業管理や健康管理とともに騒音レベルの低減化など、必要な作業環境管理について新たなガイドラインも踏まえて、その具体的対策を説明します。	一般社団法人大垣労働基準協会 専務理事 吉田 武己
9/4(木)	13：30 ～ 15：00	① 歯周病と全身疾患との関わり 口腔疾患は全身の様々な疾患と深く関係しています。口腔の機能・疾患と全身疾患との関連を具体的に説明し、労働者の“健口管理”の重要性を解説します。	本荘歯科医院 院長 萩谷 勲信
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15：00 ～ 16：30	② 産業保健スタッフが知っておきたい「体調の悪い方に対する脈拍測定の有効性について」 職場で体調不良者が発生したときはフィジカルアセスメントが必要となります。その中で脈拍は器具を使わずに得られる大切な情報の一つです。今回は脈拍を観察することの重要性をお伝えするもので、現場責任者などの方々必見の研修です。	東海学院大学 健康福祉学部 総合福祉学科 准教授 伊藤 太一
9/24(水)	13：30 ～ 15：00	① 職場のメンタルヘルス・ケア…ふり返り，気づき，リカバリー（回復）に向けて メンタルヘルスケア推進の実務を担当する事業場内産業保健スタッフに求められている、労働者自身のストレス状況への気づきと効果的な対処を促す支援について考えます。	犬山病院 犬山認知行動科学センター長 井上 真人
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15：00 ～ 16：30	② じん肺の健康診断および管理について じん肺は粉塵によって肺の組織が線維化して様々な症状を引き起こすものであり、長期間にわたって進行するため、粉塵作業に従事する労働者の健康診断やその記録の保管、作業環境整備などが義務付けられています。今回はこれら事業主に義務付けられている項目に関し、てわかりやすく解説します。	朝日大学病院 呼吸器内科 部長 教授 舟口 祝彦

- * 出席される方が変更になった場合は、ご連絡願います。
- * 定員になり次第締め切らせていただきます。

研修会場 「じゅうろくプラザ」へのアクセス

住所：岐阜市橋本町1-10-11 TEL：058-262-0150

◇公共交通機関をご利用の場合

JR岐阜駅より徒歩約2分

名鉄新岐阜駅より徒歩約7分

◇自家用車をご利用の場合

「じゅうろくプラザ」駐車場、駅西駐車場をご利用ください
(いずれも30分150円です)。

交通のご案内

